

2025ディスクドッチ東京シリーズ



第2戦 大会報告書



1. 大会概要

- 名称： 2025ディスクドッチ東京シリーズ第2戦
 日時： 2025年10月26日（日曜日）13:00～17:00
 場所： ミズノフットサルプラザ味の素スタジアム
 〒182-0032 東京都調布市西町376-3 Tel 042-484-1977
 主催： 一般社団法人日本ドッチビー協会（DBJA）
 協賛： 文化シャッター株式会社、株式会社ラングスジャパン、
 株式会社クラブジュニア

2. 参加チーム / 6チーム 70名

(1)ドリーム☆ファイターズ(15名)



(2)越谷市ドッチビークラブKDC(13名)



(3)荒川区選抜チーム(10名)



(4)M.D.Cウィル(12名)



(5)深大寺ベアーズ(10名)



(6)深大寺ティーグル(10名)



3.予選リーグ結果

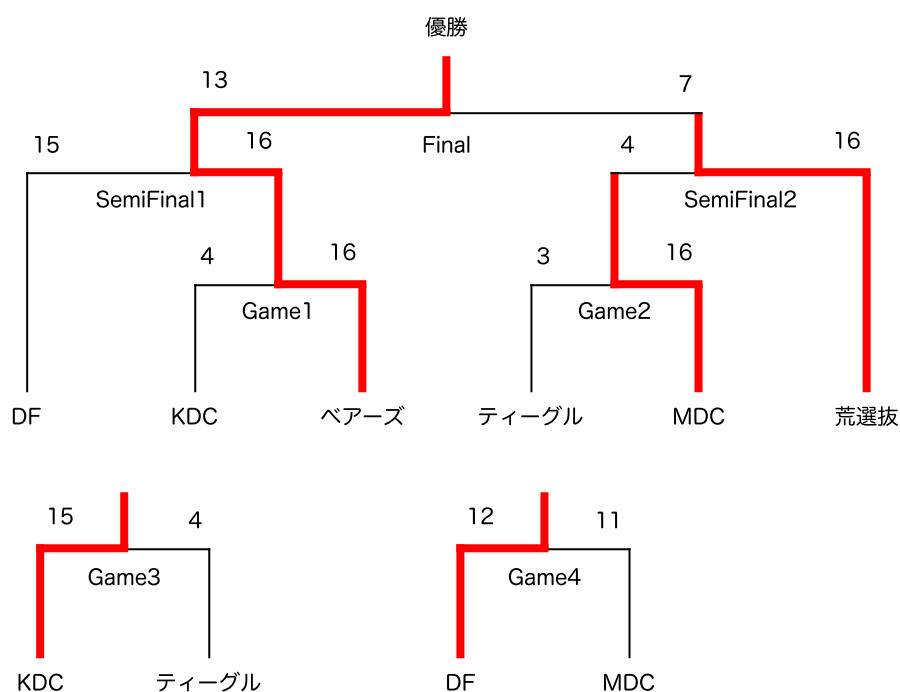
Aリーグ

	DF	MDC	ベアーズ	順位
ドリーム☆ファイターズ		13-9	16-12	1位
M.D.C ウィル	9-13		14-10	2位
深大寺ベアーズ	12-16	10-14		3位

Bリーグ

	KDC	荒選抜	ティーグル	順位
越谷市ドッチビークラブKDC		7-17	17-4	2位
荒川区選抜チーム	17-7		16-5	1位
深大寺ティーグル	4-17	5-16		3位

4.決勝トーナメント結果



5.表彰

優勝チームには副賞として株式会社クラブジュニア様よりご協賛頂いたディスクを贈呈。



6.講評

当日は小雨が降り、第1回の残暑厳しい状況からは創造が出来ないような寒い日となりました。最寄り駅の飛田給駅から会場までの移動は選手、スタッフとも寒かったはずです。



オープン部門での大会となりますが、第1戦に続き小学生チームの出場もあり、子供チームとオープンチームとの対戦が行われ、レベルの高いゲームを予選から繰り広げてくれました。

DBJAではドッチビーマインドの推進に取り組んでいますが、各チーム、各選手にドッチビーマインドが浸透してきたことは本当にありがたいところです。第2戦は越谷市ドッチビークラブ KDC、荒川区選抜チーム、深大寺ベアーズ、深大寺ティーグルの4チームが初参加でした。予選では第1戦では1勝が遠かった小学生チームのドリーム☆ファイターズがオープンチームの深大寺ベアーズを16対12で勝利し、予選リーグ1位通過という快挙がありました。スロー、キャッチといった基本が出来ているからこそではありますが、第1戦以降に保護者の方々が一緒に練習に取り組んでいる成果をチームとして出せたものと感じました。

予選リーグからトーナメントに移り、各リーグの2位、3位の対戦となります。Aリーグ3位のベアーズはチームを立て直して、Bリーグ2位のKDCを16対4、Aリーグ2位のMDCはBリーグ3位のティーグルを16対3、準決勝はAリーグ1位のドリーム☆ファイターズとAリーグ3位のベアーズのゲームとなりました。前半は8対4でドリーム☆ファイターズのリード、後半は3対7となり、同点となったことから延長戦を行い、最終結果は15対16でベアーズが予選の雪辱を果たし決勝に進出しました。もう一つの準決勝は荒川区選抜がMDCを16対4で退け、決勝はベアーズ対荒川区選抜となりました。決勝はチームを立て直したベアーズが前半のリードを守り優勝しました。

最後に地元調布市の小学生チームである深大寺ティーグルは勝利は出来なかったものの、強いチームとの対戦であっても諦めず一生懸命プレーする姿を頼もしく思いました。今後の成長を応援していきたいと思います。

当日は寒さもありましたが、暑いゲームを繰り広げてくれた参加チーム、保護者の方々と大会にご協賛を頂きました、文化シャッター株式会社様、株式会社ラングスジャパン様、株式会社クラブジュニア様といった皆様のご協力があってこそ充実した大会となりましたこと心よりお申し上げます。





ゲーム前は身体が冷え込んでしまい、各チームはゲームに向けて準備体操などウォームアップをしていたものの、残念ではありますが参加者の3人が怪我をしてしまいました。会場の事情から、ウォームアップが十分に出来るものではありませんでしたが、滑りやすい床に足をとられたことが怪我に繋がっていました。途中からは滑りやすい床についての注意喚起を行いました、ゲーム開始時より状況を把握して、プレーヤーの皆様が安全に楽しめるような準備の必要性を痛感致しました。まずは、3人の早期回復を切に願っています。

深大寺ベアーズの2025ディスクドッチ東京シリーズ第1戦の優勝おめでとうございます。

🏆 優勝：深大寺ベアーズ 🏆

